



立石尚志 & 聖美宣教師を支える会 ニュースレター

■発行：立石尚志・聖美宣教師を支える会 ■事務局：〒226-0003 横浜市緑区鴨居 2-29-4 かもい聖書教会内
 ■代表：月井 博（本郷台キリスト教会アドバイザー牧師） ■電話ファックス：045-931-3312
 ■ゆうちょ銀行口座名：立石尚志・聖美宣教師を支える会 口座番号：00260-9-24964 Liebenzell Mission
 教会ウェブ：www.jgclmi.com, メールアドレス：jpmi@ridgewaychurch.com（尚志、聖美共通） International of Japan



「いよいよバトンタッチ」立石 尚志・聖美
 闇の中を歩んでいた民は大きな光を見る。死の陰の地に住んで
 いた者たちの上に 光が輝く。

・・・ひとりのみどりごが私たちのために生まれる。・・・
 イザヤ9：2、6

クリスマスおめでとうございます。コロナ禍、米国の迷走が続
 いている中にありますが、世の中の闇が濃くなればなるほど、
 福音の光は明るく輝くものです。この福音の光とは、光の子で
 ある私たちの生き様そのものであり、それを闇の中で照らして
 いくことが私たちの使命であることを、もう一度確認させられ
 ます。

7月号で、今12月
 号が最後のニュースレ
 ターとなるとお知らせ
 しましたが、年明けに
 最終号をお届けし、今
 号を最後から二番目
 とすることになりました。
 もう一息、皆様
 とお交わりする機会が与えられ、嬉しく思います。また今にい
 たるまで私たちのために祈りご支援くださり心から感謝申し
 上げます。



【7月からの遠隔牧会と宣教】

世界中コロナ対策を強いられてきた2020年でしたが、NYめぐ
 み教会も3月半ばより、会堂からオンライン配信する司会、賛美、
 奏楽、説教担当者以外、礼拝は全員オンライン参加になりました。
 7月に私が帰国して変わったのは、私が日本からメッセージを発
 信するようになったことくらいです。週の間の聖研、学び会、
 祈祷会、英語バイブルクラス等もすべてオンライン化されました
 が、礼拝や集会に出席するのに「距離」がハードルになってい
 た人たちがオンライン化で集会の定例メンバーになれたことで、
 今後の邦人宣教のあり方の一面を見ているように感じています。
 ゴスペル宣教はさすがにコロナで中止せざるを得ませんでした
 が、実は昨年までのゴスペルメンバーたちが英語バイブルクラス
 や、ウェルカム礼拝に新たに参加するようになり、蒔かれた種が
 しっかり芽を出しているのを見て喜んでます。またこの移行
 期にあつて、私たちは「収穫のための働き手」が送られてくる
 ことを求めていましたが、主はこの秋、新しく駐在で来られた
 H姉を仲間に加えてくださり、喜び、感謝しています。

【1月1日がバトンタッチ】

笹川先生ご夫妻の状況ですが、宗教ビザを取得するための最
 終ステップである米大使館での面接が、幾度も問答無用で先送
 りになっており、未だ、渡米の目処がついていません。しかし、
 LMI 世界宣教会はコロナ禍中の特例ということで、まだ実際に
 渡米できていなくても、笹川先生ご夫妻を1月1日をもって、

正式に在米邦人宣教に携わる宣教師として認定することに決定
 しました。7月以来、私たちが遠隔/オンラインで行なってきた
 すべての働きを先生方に移管しますので、現在、目下引き継ぎ
 作業中です。私たちについては、12月末で宣教師としての身分
 を返上し、1月より、JECA 南関東の松見ヶ丘キリスト教会で協
 力牧師とその妻としての働きを開始し、尚志は4月に正式に主
 任牧師として就任する予定です。

【帰国報告】

コロナの最中、実際の訪問ないしオンラインで、多くの教会か
 ら帰国報告の機会を与えていただき、改めて感謝いたし
 ます。報告が叶わなかった教会には、帰国報告を録画して送ら
 せていただく予定にしています。また個人支援者の方々にも宣
 教報告を見ていただきたいので、ぜひ、メールにてご連絡くだ
 されば動画のリンクを送らせていただきます。

hktateishi@gmail.comです。パソコンがなくてもスマホ（携帯）
 でも見るすることができます。

聖美も両親の介護ゆえ、遠征を除いてですが、関東圏の多く
 の支援教会へ、17~18年ぶりの訪問を果たし、長年、祈り支え
 てくださった方々との再会を喜ぶことができました。それでも
 未だご挨拶できないでいる方々も大勢いらっしゃいますので、
 ぜひとも、電話やオンラインでお話できたらと願っています。

【NY 周辺はなお宣教師を必要としています！】

今後のNY駐在員/永住者の動向は予測がつかないかも知れ
 ませんが、米国と日本の経済/文化関係は切っても切れません
 し、仮に駐在員が減るとしても、世界で五本の指に入る邦人密
 集地であり続けることは確かです。ゴスペル宣教に携わった中
 での実感は、未だ宣教の機会が大きく開かれているということ
 です。と同時にパウロの如く率先して宣教に乗り出して行く宣
 教師と、救われていない同胞に福音を届けたい思いを持つ信徒
 たち抜きには、この機会がみすみす失われてしまうということ
 です。ぜひこれからもNY邦人宣教/笹川先生たちの働きのため
 にお祈り、ご支援いただけましたら感謝です。

【子どもコーナー】

皆様のお祈りと神様の恵みの中で育てていただいた子どもた
 ちは、それぞれ守られて、与えられた場所で学びやバイトに取り
 組んでいます。神様にしっかり繋がり、喜んで神様と人々にお
 仕えする者となるよう祈ってまいります。

【祈りの課題】

NYめぐみ教会の1月からの笹川先生ご夫妻による新体制が守ら
 れるように/働き手がさらに加えられるように/オンライン体
 制で求道を始められた方々が信仰決心に導かれるように/支援
 者が増やされ、笹川先生ご夫妻の必要が満たされるように/親
 たち、子どもたち、私たちの霊肉の守りのために

「宣教のバトンタッチ・主の山に備えあり」

立石尚志・聖美宣教師を支える会会長

本郷台キリスト教会アドバイザー牧師 月井 博



思い返せば30年前、近藤宣教師ご夫妻をニューヨーク周辺の邦人宣教のための宣教師として本郷台キリスト教会から送り出したことがこの働きのスタートとなりました。近藤先生御夫妻の13年間にわたる現地における働きは多くの実を实らせました。それが

今日のこの働きの土台になっています。

その当時立石先生は、LMI 宣教会の理事の一人として近藤先生ご夫妻が帰国休暇中の代替宣教師として現地を半年間ほど訪れ、この働きの様子をつぶさに観察して来られました。近藤先生夫妻の13年の奉仕の後、帰国される際に、この働きのために立ち上がってくださったのはその立石先生ご夫妻でした。立石先生ご夫妻は宣教継続のための重複期間を加えて、18年間にわたってこの働きに携わり、さらに多くの実をこの日本の地にもたらししてくださいました。その働きの実は今日の日本の各地の教会において、主の御業の前進のために用いられています。

この度、立石先生ご夫妻がその働きに区切りをつけて帰国されるにあたって、主が用意してくださった器は、笹川先生ご夫妻でした。笹川先生はご自身がビジネスマン

【立石尚志・聖美宣教師を支える会会計報告】

皆様の尊いご支援を感謝致します。「2020/7/1~2020/10/30 扱い分」

	項 目	7~10月(円)
収 入	支える会口座	837,550
	LMJ口座経由献金	748,000
	デビュテーション献金	688,300
	受取利子	2
	小 計	2,273,852
	前月より繰越し	505,117
	合 計	2,778,969
支 出	宣教師支援金 *1	800,000
	特定支出 *2	268,618
	支える会経費 *3	64,928
	LMJ事務局費 *4	217,000
	小 計	1,350,546
	次月へ繰越し	1,428,423
	合 計	2,778,969

備考：*1: 1ヶ月20万円
*2: 国民年金一人分、デビュテーション経費
*3: レター用紙、封筒、発送費用、振込料、事務用品
*4: 毎月献金収入からDP経費を除いた10%をLMJへ支払い

《編集後記》2003年5月渡米以来、17年余の長きに渡ったNY周辺在住邦人宣教の働きを立石宣教師ご夫妻は今月末をもって終わろうとしています。この間、主の救いの御業を絶えることなく見せていただいたこと、感謝して御名を崇めるばかりです。皆様の変なことの無いお祈りとご献金に支える会メンバー一同、深く深く感謝申し上げます。後任の笹川宣教師ご夫妻をも支えていただけますよう、心よりお願い申し上げます。

(支える会メンバー 鎌田 喜久子)

としてニューヨークでその働きに携わる中で、邦人宣教に携わる思いを温めて来られた先生です。海外で働くビジネスマンの立場と状況をよく理解され、また日本の地においても、新潟を中心に長年にわたって牧会に携わりました。この働きに一番適任の宣教師であると確信いたします。どうぞこの新たな段階にさしかかったニューヨーク周辺邦人伝道を引き続きお支えください。

様々な縛りのある日本社会における宣教に比べ、海外における邦人宣教の働きは、日本人が日本社会のその様々な縛りから解かれ、人類の歴史に深く根ざすキリスト教に触れて回心される方々が、より多く起こされています。この状況に鑑みて、さらに私達は海外における邦人宣教に力を入れるべきでしょう。この働きが継続され、さらに発展していくことを願ってやみません。

立石先生は、この12月で諸教会への宣教報告を終えて、退任されます。退任されるにあたり、出来れば何がかの退職金をお支払いしたいと願っています。志のある方、是非ご協力ください。また、笹川先生ご夫妻がニューヨーク周辺の地に降り立ち宣教を開始するために、最低でも準備したい目標金額が見積られています。それが満たされるためには、更なるご支援を必要としている状況です。ぜひこのクリスマス時期の献金を通して、満たされるようお祈りください。



献金教会のリスト (アイウエオ順、敬称略)

＜教 会＞ (支える会&LMJ経由)

我孫子福音礼拝教会(2)、生田丘の上礼拝教会、石岡福音礼拝教会(2)、永福南礼拝教会、大磯礼拝教会(4)、荻窪栄光教会、かもい聖書教会(6)、観音寺聖書教会(4)、行田がけ礼拝教会、礼拝教朝顔教会(3)、栗橋礼拝教会、甲府礼拝教会、相模原福音礼拝教会、佐倉福音礼拝教会(3)、自由が丘礼拝教会(2)、湘南礼拝教会、湘南のぞみ礼拝教会(2)、湘南ライオン礼拝教会(3)、白岡福音礼拝教会(3)、菅生礼拝教会、菅礼拝教会、宣教教会、高松シオン教会、玉川神の教会、たまプラーザ礼拝教会、茅ヶ崎ホーリィ教会、筑波礼拝教会、鶴川福音礼拝教会(4)、田園グレースパル、田園宮前パル(2)、東海礼拝教会、東京がけ礼拝教会、東京若枝教会、十日市場めぐみ礼拝教会(3)、取手礼拝教会(2)、長津田礼拝教会、中野島礼拝教会、中山礼拝教会(2)、浜田山礼拝教会(3)、ぶどうの樹礼拝教会(2)、本郷台礼拝教会(4)、松見ヶ丘礼拝教会(4)、水戸下市礼拝教会、武蔵台礼拝教会(2)、横浜永谷礼拝教会、横浜緑園礼拝教会(5)

(以上46教会、91件)

＜個 人＞ 計44名、68件、3教会(かもい聖書教会、本郷台礼拝教会、松見ヶ丘礼拝教会)有志

頂いた振込票メッセージより

9/1 T教会様 主の聖名を崇めます。

コロナ禍を通して、礼拝のかたちに変化があつて、広い地域や様々な方々に福音が届くようになりました。主の御知恵を崇めております。

(掲載させて頂いたメッセージはおほんの一部ですが、立石夫妻は全てのメッセージに目を通して大変励ましを受けております。感謝申し上げます。)

By air mail
Par avion

Anno Domini 2020
MERRY CHRISTMAS!!



2020年11月 ZOOM ウェルカム礼拝



NY周辺邦人宣教の 同労者の皆様へ、

預言者エレミヤはユダの民に、自分たちを滅ぼした「バビロンの王に仕えて生きよ」との信じがたい主の命令を伝えましたが、2020年、私たちはコロナ禍の中であって尚、主に信頼するよう求められてきました。その結果、困難はありましたが、思ってもみない多くの恵みもいただく年になりました。年明けからいよいよ宣教師交代、新しい時代に入ります。メンバーたちの証と抱負、皆様への感謝とお願いを、今年もお届けします。

LMI 世界宣教会宣教師/NY めぐみ教会

立石尚志・聖美

From
New York

クリスマスおめでとうございます。昨年、受洗後初めてのクリスマスを心からの喜びと希望をもって迎えた感動を思い出します。キリスト教との出会いから30年以上を経て、ここニューヨークで立石先生ご夫妻との出会いが与えられ、お二人を通して御言葉の真の意味を学びました。そして、神様の赦しを知り、その御業に接し、それまでの苦しみから癒され、新しい人生を歩み始めることができました。この恵みにあずかる



高田千鶴子 (教会員)

いつも変わらぬご支援とお祈りに覚えていただき感謝いたします。米国が世界最大のコロナ感染国となっている中であって、私たちの礼拝では日本より立石牧師にメッセージを取り次いでいただき、教会メンバーの一部が礼拝室に集まり司会、賛美をオンラインで配信しています。コロナ前、礼拝は10名程でしたが、オンラインになったことで今は25名程になりました。すべてをご存知の神様に信頼してコロナ禍の中にあっても一人でも多くの方々が神様のことを知ることが出来るよう祈っていききたいと思えます。



山崎 淳 (教会員副代表)

主の御名を賛美します。今年立石先生ご夫妻がアメリカでの長年の奉仕を終えて帰国されました。今までのミニストリーを支えてくださった神様と支援者の皆様、心より感謝します。さらに感謝なことに、次期牧師として奉仕してくださる笹川先生がこちらに來られる準備がされています。コロナ禍でヴィザ取得がなかなかできない状況ですが、全ての必要が満たされ、来年早々に來られることが出来そうです。日々祈っております。どうか日本の支援者の皆様、良いクリスマスと新年をお迎えください。



和泉 宏典 (教会員代表)



笹川雅弘・由利子

クリスマスおめでとうございます。この度、2021年1月1日を区切りに私たちは在米邦人宣教師としての働きを開始します。米国大使館のビザ発給業務の大幅な遅れにより渡米時期が未だ不透明ですが、立石尚志先生が七月以来行って來られたオンライン遠隔宣教を、1月より全面的に引き継ぎ、現教会員と共に歩んで参ります。私たちも NY めぐみ教会の主日礼拝に毎週 ZOOM で参加し、9月より月一度のウェルカム礼拝でのメッセージを担当し、英語バイブルクラスや信徒会にも顔を出させていただいており、気持ち的にはすでに NY めぐみ教会の一員となっています。深刻なコロナ禍の中、尚多くの困難がありますが、引き続き末永く、お祈り、ご支援を賜りますよう、よろしくお願ひいたします。クリスマスの喜びとともに皆様の上に主の守りと祝福が豊かにありますように。心からの感謝とともに。■

志先生が七月以来行って來られたオンライン遠隔宣教を、1月より全面的に引き継ぎ、現教会員と共に歩んで参ります。私たちも NY めぐみ教会の主日礼拝に毎週 ZOOM で参加し、9月より月一度のウェルカム礼拝でのメッセージを担当し、英語バイブルクラスや信徒会にも顔を出させていただいており、気持ち的にはすでに NY めぐみ教会の一員となっています。深刻なコロナ禍の中、尚多くの困難がありますが、引き続き末永く、お祈り、ご支援を賜りますよう、よろしくお願ひいたします。クリスマスの喜びとともに皆様の上に主の守りと祝福が豊かにありますように。心からの感謝とともに。■



井上幸子 (教会員)

ことができたのも、皆様の長きにわたるお祈りとご支援のおかげと感謝の気持ちで一杯です。日本の皆様、何時もご支援頂き、有難う御座います。コロナ騒ぎの中、クリスマス、新年を迎えようとしています。皆様いかがお過ごしでしょうか。立石先生はご帰国、笹川先生は渡米遅延という中で、異例の年となりました。笹川先生のお越しの早からんことを祈っています。私も96歳を迎え、神様に守られて生活出来る感謝です。(姉は一人で ZOOM を操作されます！)



山崎 真由美 (教会員)

今年は3月半ばにいち早くZoom礼拝を導入して毎週、礼拝の恵みに与ってきました。先生の帰国後も礼拝だけでなく、英語バイブルクラスやゴスペル同窓会などで未信者の方たちとの交友を続けることができ、その中から感謝なことに、もっと聖書について知りたいという方々やもう少しで救いに導かれそうな方々も何人かおられ、笹川先生に1日も早くいらしてほしいとの思いが募っています。



畑野 晃子 (教会員)

ハレルヤ！主の御名を褒め称えます。2020年は思ってもみなかった年になりましたが、私自身は改めて家族とともに過ごす時間に感謝する機会を与えられています。教会もオンラインでの礼拝や学び会、祈り会が行われており、いかなる状況の下でも主にある交わりが継続されていることにも感謝を覚えます。主の定められた最善の時期に笹川先生の派遣が実現することを信じて、待ち望みます。



蔭山 うらら (礼拝出席者)

私はコネチカット州に暮らしています。88にもなり、年齢と共に心細いことも多々ありますが、立石先生が帰日されたあたりでも、教会を通して神様の御翼のもと、心安らかに生かしていただいています。予期せぬ大変な時代に突入した昨今を見て、神の偉大な御業を思い、待たれる事

しきりです。皆様の御健康を願いつつ。



ハッチングス 広子 (リッジウェイ)

2月に帰国された聖美さんが本当は5月にはNYに一時戻られ、最後に長年共に祈ってきた姉妹たちとお別れ会をする予定でしたが、実現に至らず、とても残念です。立石先生ご夫妻のグリニッチ、NYでのお働きに心から感謝し、お二人が霊肉共に守られ、日本での今後のお働きに主の大きな祝福がありますように祈り続けます。ご夫妻のお働きを長年ご支援いただいた皆様、本当に有難うございました。メリークリスマス！



テイラー 麻生子 (HF集会)

パンデミックになったことで、遠くてなかなか行けなかっためぐみ教会の礼拝もオンラインで参加できるようになり、毎週の祈祷会や聖研でもオンラインで皆で顔を合わせて御言葉を共に学び、祈り合う中で、主は私達を励まし、今の困難を乗り越えられるように整えて下さっています。ひたすら感謝で一杯です。今後も引き続き、めぐみ教会のために、特に笹川先生が無事に遣わされるようお祈り頂ければ嬉しいのです。



グリマノーレム 美和 (HF集会)

今年のアメリカは、パンデミック、人種問題、大統領選挙など波乱の中にありましたが、このような時だからこそいただいた主の恵みに感謝しています。礼拝や

勉強会がオンラインで繋がれている事、

時差や距離を超え、輪が広がり、共に祈れる事にも主の愛を見ます。共に賛美を捧げる時、「早く牧師ご夫妻との家庭集会に行きたい！」と思わされ、笹川先生

ご夫妻の派遣導きをお祈りさせられます。主のために声を合わせ、学び、触れあえるのを心待ちにしています！

恵み深い主の御名を感謝いたします。ハートフォード集会で立石先生ご夫妻の導きによって信仰の成長が守られている事を本当に感謝致します。海外にいて日本語による説教はとても深く心に響き渡ります。皆様の支援によって、海外にいる



ケイフオード 貴久子 (HF集会)

私たちの信仰が養われ、御言葉の理解がより深く根を張っていく事に心から感謝致します。今年のクリスマスも皆様とあって、皆様と共に平安と恵み豊かな時でありますようにお祈りしています。



ダーリン 貴子 (HF集会)

私はアメリカに移住して24年、コネチカット州に住んでから既に20年目になりました。ハートフォード集会で立石牧師夫妻に出会い、2017年に洗礼を受け、日々、主が共におられる事の喜びを感じています。日本の皆様が支援してくださいました。今年にはコロナ禍で人々との直接の交流が困難になりましたが、今まで遠くで参加できなかっためぐみ教

会の礼拝にも参加するようになり、日本語で主のメッセージが聞ける素晴らしさに感謝しています。アメリカ在住の日本人の方々に主のメッセージが届くよう、また後任の笹川先生ご夫妻が無事、めぐみ教会に派遣される事を覚えてお祈りします。皆様の祝福をお祈りして。

2015年にアメリカに移り住みました。その後ハートフォード集会のダビデの会に参加して2017年6月に立石先生に洗礼式を執り行って頂きました。しかしながら忙しさにまぎれて集会などから離れてしまい、恥じ入るばかりで戻るきっかけを失っていましたが、昨年末、キリスト教徒であった父が他界し、私の過ちに気づかされました。コロナ禍でのオンライン集会、めぐみ教会の礼拝参加、そして何よりハートフォード集会の姉妹たちの絶え間ない励ましを通して、改めて主の愛に気づかされ、立ち返られました。今一層主の教えを心に留めて、毎日祈りと感謝をささげる日々を過ごしています。主の愛と祝福が皆さまの上にありますように、そして皆さまがお元気でクリスマスと新年を迎えられますよう、そして一日も早く、笹川先生ご夫妻がこちらに来られますようにお祈りいたします。■



篠原 章子 (HF集会)

2015年にアメリカに移り住みました。その後ハートフォード集会のダビデの会に参加して2017年6月に立石先生に洗礼式を執り行って頂きました。しかしながら忙しさにまぎれて集会などから離れてしまい、恥じ入るばかりで戻るきっかけを失っていましたが、昨年末、キリスト教徒であった父が他界し、私の過ちに気づかされました。コロナ禍でのオンライン集会、めぐみ教会の礼拝参加、そして何よりハートフォード集会の姉妹たちの絶え間ない励ましを通して、改めて主の愛に気づかされ、立ち返られました。今一層主の教えを心に留めて、毎日祈りと感謝をささげる日々を過ごしています。主の愛と祝福が皆さまの上にありますように、そして皆さまがお元気でクリスマスと新年を迎えられますよう、そして一日も早く、笹川先生ご夫妻がこちらに来られますようにお祈りいたします。■

